

明源寺本堂写真新聞

平成二四年第二号

●完成間近の本堂に大雪（二月二日）

寒かった今年の冬。例年になく雪も断続的に降りました。中でも、二月二日は大雪となり完成間近な本堂も幻想的な雪景色となりました。



●本堂裏急傾斜地の調査（二月七日）

本堂の裏は、急傾斜地の危険区域。そこで、平成一七年に県土木部により急傾斜地

防止の為に、予防工事を実施しました。一安心と思いきや、どうも防止柵そのものが緩やかにですがずり落ちてきているようです。その為の対策調査が、県土木部により実施されました。抜本的な対策が求められています。



●工事終了報告（二月二十九日）

平成二三年三月二日より始まった本堂修復工事。その本体工事終了の報告が、金剛組名古屋支店長さんから成されました。一年余りの工事期間は、本堂に長い道のりでしたが、事故もなく無事に工事完了報告を受ける事ができました。延べ職人数は、二〇〇〇人余り。大工さんだけで、九〇〇名になるそうです。これだけの大工事を成し遂げる事ができましたのは、明源寺有縁の皆様のお陰であると感謝申す次第です。今後、社内検査・施主検査と進み、本堂

が正式に明源寺に引き渡されます。写真は、報告終了の記念写真。



●本堂に仏具納入（三月四日から）

平成二二年十二月八日以降本堂仏具は、彦根の仏壇御センターさんにお預けしてありました。しかし、先日の本堂工事終了報告により、三月四日から六日までかかって本堂に仏具を納めていただきました。

南側に大きく傾斜していました本堂に併せて、今まで欄間等の仏具が納まっていたのですから、これが大変な作業。大幅な修正工事が必要となりました。四苦八苦の末に修復なった本堂に仏具が納まりました。

写真は、**宮殿の設置作業**



写真は、新調なった親鸞聖人お厨子。岩絵具により彩色が成されており、極めて美しい仕上がり状態となっております。



● 正源寺様が本堂視察(三月一三日)

滋賀県大津市の正源寺様が、本堂を視察されました。小型バスで、総勢一五名。正源寺様も、金剛組で本堂工事を計画しておられるとの事。寒さが続く中で、本堂にようこそその視察でありました。

写真は、視察される正源寺様の「ご住職」。



● 女人講報恩講(三月二〇日)

三月二〇日、修復なった本堂にて女人講報恩講と浄焼会が修行されました。久しぶりの本堂にての法要です。



四十名程の女性の方がお参りとなりました。口々に、本堂が立派になったと話され、勤行修了後に本堂内部を見学されました。本堂に有り難く思う事でした。尚、明源寺仏教婦人会の新会長さんに「清水京子」さんが選出されました。任期は、二年です。そして、本堂金箔工事に仏教婦人会より二十万円の寄進がありました。

写真は、参詣の皆さん。お齋の様子です。年行事のご婦人が、用意していただいた精進料理のお齋は非常に美味しいものでした。